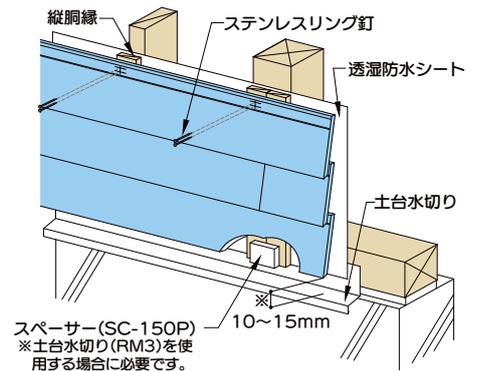


5.-8 ラップサイディングの取付け（基礎部・一般部）＜部分張替え＞

①基礎廻り

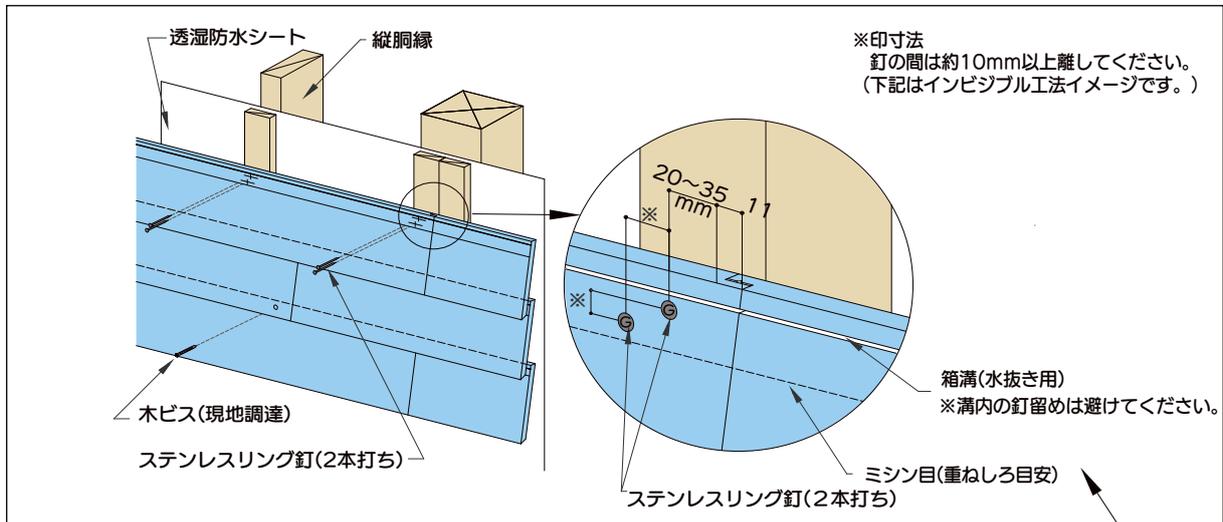
- 水平墨出しを行い、土台水切りを取付けてください。その後、透湿防水シートを土台水切りの立ち上がりにかぶせて張ってください。
- ラップサイディングの下端は、毛細管現象の防止・結露水の排出、及び躯体の荷重による変位吸収のため、10～15mm程度の間隙を開けて施工してください。
土台水切りとラップサイディングの小口はシーリング材等でふさがらないでください。

※下記はインビジブル工法イメージです。



②一般部

- 釘留めをする際には、ラップサイディング端部（合い決り部付近の場合は、合い決り部を除いた端部）から20～35mmの位置に、釘留めしてください。※ラップサイディング割付により、釘留めが露出するような部分や間物の端部、または端アキ20mm以下の場合は先穴（下穴）をあけてから釘留めしてください。



- 【注意】● 左右接合部では、商品や施工状況によって柄(テクスチャー)が異なって見える場合があります。
【注意】● 下地の不陸・施工精度・柄(テクスチャー)によって、若干隙間や段差が生じる場合があります。

- ラップサイディングの部分張替え時は、以下の方法で取外し、取付けください。
 - ①丸ノコなどで切込みを入れてください。※合決り(約20mm)を避けた左右と中心に切込みを入れます。
 - ②釘留めされていない板から取外し、最後に釘留めされた板を丁寧に外してください。
 - ③下地胴縁に残った釘を抜き取ってください。
 - ④左右の合決りを確認し、下から上に差込んでください。
 - ⑤下地がある重ね部から釘で2カ所留めてください。
 - ⑥釘頭は補修液で処理してください。

